

令和5年度第2回大分県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 運営協議会開催概要

1 開催日時 令和6年2月28日(水) 10:00~11:30

2 開催場所 大分職業能力開発促進センター 教室C

3 主な議題

- (1) 令和5年度事業実績について
- (2) 令和6年度事業計画について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

(離職者訓練について)

- ・訓練受講者の特性が多様化している状況を踏まえ、就職困難者向けのキャリアコンサルティングや、よりきめ細かい就職支援を行っていただきたい。

- ・就職支援の対象者層が幅広く、また基本的に中途採用での就職となる点を考慮すると、より難しい対応が求められるのではないかと。一人ひとりに対するきめ細かなサポートが最後の砦であると思料されることから、今後も引き続き注力いただきたい。

(求職者支援訓練について)

- ・同一訓練を継続的に実施しつつ受講者数を増加させることは至難の業であり、求職者のニーズを踏まえた訓練コースが増えるよう取組が必要である。コースの種類が増えることにより、求職者の受講意欲を掻き立てる内容の訓練が増え、ひいては受講者数の増加へと繋がると思料されるため、訓練分野の拡大に関して注力いただきたい。

- ・eラーニング訓練は訓練受講機会が少ない大分市から離れた地域等の求職者にとっては好ましい訓練と思料する。コロナ禍から脱したとはいえ、「オンラインによる授業」というメリットをどのように生かすかが今後の課題だろう。全ての訓練コースを実施可能な教育機関が県内に揃うことは難しい

め、補完する役割として代えることができればよいのではないか。

(生産性向上支援訓練について)

・国や県による補助事業は生産設備・機器等の導入といった設備投資にみられるハード面での取組が主である一方、生産性向上支援訓練はソフト面における取組であり、中小企業の生産性を向上させるためには、ハード・ソフト両面からの取組が必要であることから、今後も事業所のニーズを把握したうえで生産性向上に資するコースを新規設定する等、本訓練を推進することによりソフト面での取組を進めていただきたい。

令和5年度大分県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (2名)	下田 憲雄 (会長)	大分大学 IRセンター長・教授 学長特命補佐
	菅 圭介	大分合同新聞社 上席執行役員経営管理局長
労働者代表 (2名)	藤本 雅史	日本労働組合総連合会大分県連合会 事務局長
	財津 あずさ	日本労働組合総連合会大分県連合会 女性委員会幹事
中小企業等代表 (4名)	藤野 久信	大分県経営者協会 専務理事
	大塚 浩	大分県商工会議所連合会 専務理事
	神 昭雄	大分県中小企業団体中央会 専務理事
	高橋 基典	大分県商工会連合会 専務理事
行政機関 (3名)	松沢 祐介	大分労働局 職業安定部長
	伊達 聖憲	大分県 商工観光労働部雇用労働政策課長
	甲斐 秀樹	大分市 商工労働観光部商工労政課長